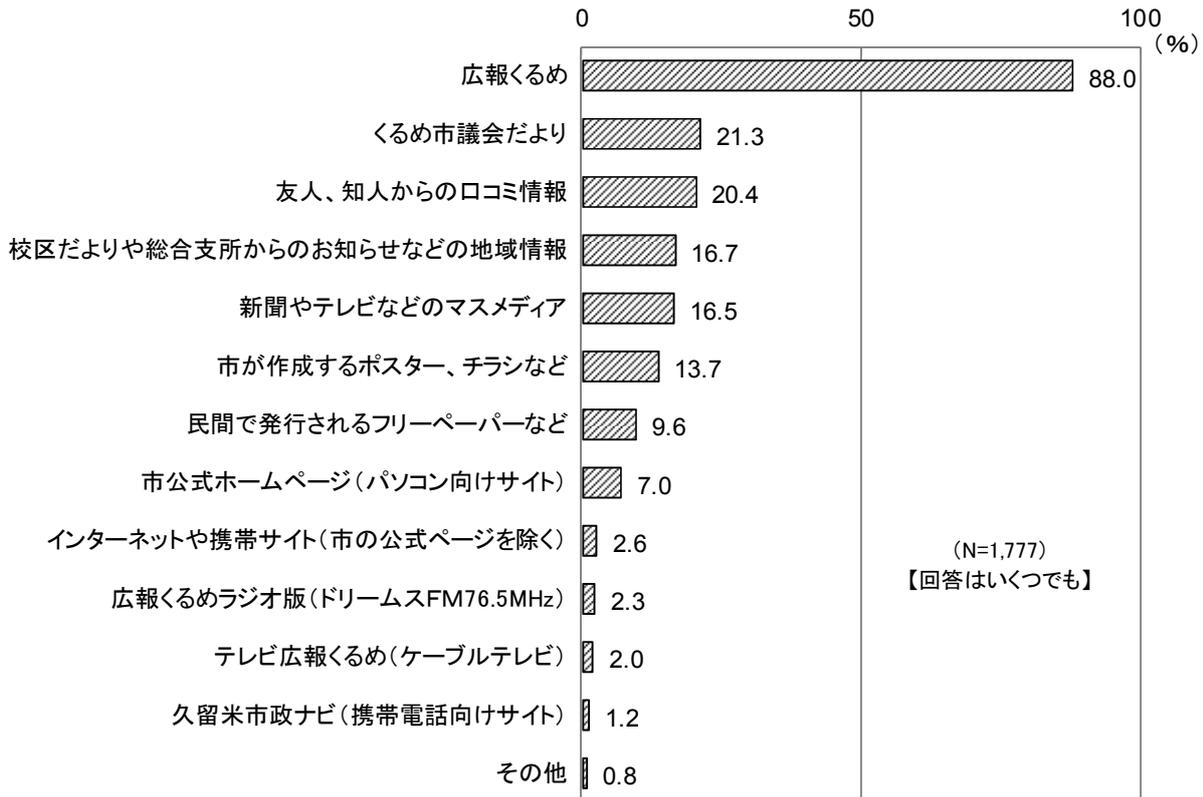


# 第4章 広報

## 4-1 久留米市の情報の入手方法

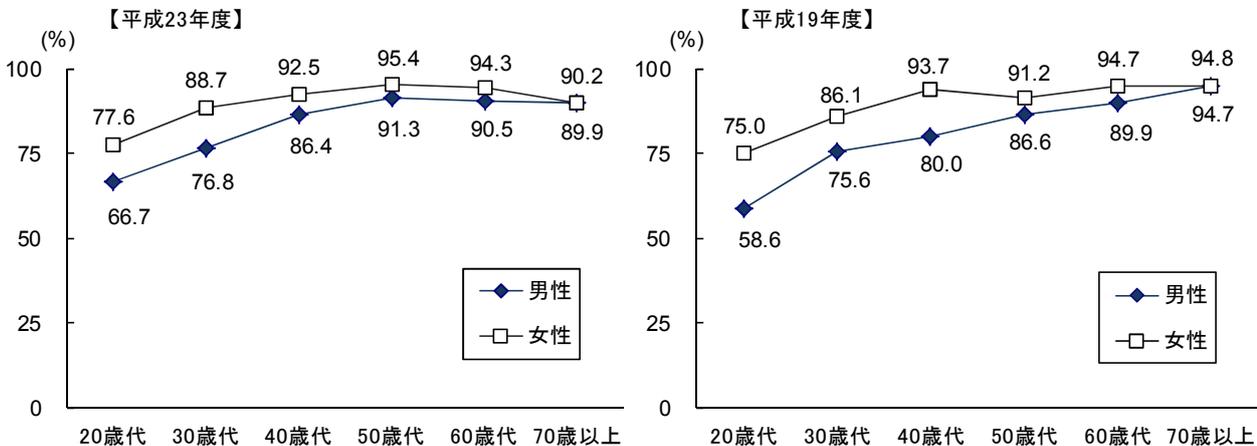
市の情報入手する手段は「広報くるめ」の割合が圧倒的に高い。

問 22 あなたは、久留米市の施策や行事などの情報について、何によって知ることが多いですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)



■ 図4-1 性別・年齢別にみた、「広報くるめ」で市の情報入手する割合

◇ 質問形態が一部異なる点を考慮に入れる必要があるが、「広報くるめ」から市の施策や行事などの情報を普段得ている人の割合は、今回調査及び平成19年度調査ともに、男性20～30歳代で比較的低くなっている。



(注) 平成19年度調査の設問は、「あなたは久留米市が行っている事業や施策について、ふだんどこから情報を得ていますか。」となっている。



◆属性別特徴

【性別】「広報くるめ」「校区だよりや総合支所からのお知らせなどの地域情報」の割合は女性で、「新聞やテレビなどのマスメディア」の割合は男性で、それぞれ高くなっている。

【年齢別】「広報くるめ」の割合は20歳代では7割台にとどまっている。「くるめ市議会だより」「校区だよりや総合支所からのお知らせなどの地域情報」は70歳以上で、「ロコミ情報」は20歳代で割合が高くなっている。

【ブロック別】「くるめ市議会だより」や「校区だよりや総合支所からのお知らせなどの地域情報」の割合は東部Bで特に高い。

【広報読状況別】「友人、知人からのロコミ情報」の割合は、広報くるめを「毎号必ず読む」という人よりも、「あまり読まない」または「まったく読まない」という人の方が高くなっている。

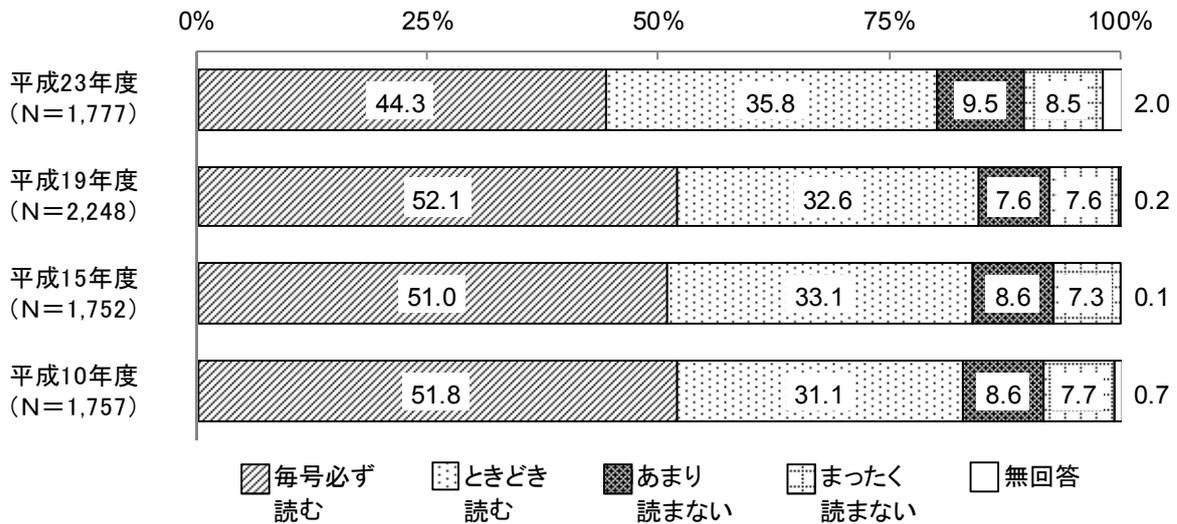
	標本数(票)	久留米市の情報の入手方法 (%)													
		広報くるめ	(パソコン向けサイト)	(携帯電話向けサイト)	久留米市政ナビ	スマートフォン版(ドリーム)	広報くるめラジオ	(テレビブルテレビ)	市が作成するポスター、チラシなど	くるめ市議会だより	校区だよりや総合支所からのお知らせなどの地域情報	新聞やテレビなどのマスメディア	(インターネットや携帯サイトを除く)	民間で発行されるフリーペーパーなど	友人、知人からのロコミ情報
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,777)	88.0 (1,564)	7.0 (124)	1.2 (21)	2.3 (40)	2.0 (36)	13.7 (243)	21.3 (379)	16.7 (297)	16.5 (294)	2.6 (46)	9.6 (170)	20.4 (363)	0.8 (14)	2.6 (46)
性別															
男性	826	85.0	8.0	1.2	3.0	2.4	11.9	23.0	12.3	18.4	3.0	5.9	18.5	1.2	2.7
女性	951	90.6	6.1	1.2	1.6	1.7	15.2	19.9	20.5	14.9	2.2	12.7	22.1	0.4	2.5
年齢別															
20歳代	215	73.0	6.0	1.4	2.3	1.4	10.2	9.8	6.5	11.2	5.1	11.2	28.8	1.9	4.2
30歳代	292	82.9	11.6	2.7	2.1	1.4	8.9	8.2	10.3	12.7	3.4	17.8	18.5	0.7	3.4
40歳代	319	90.0	11.3	1.3	1.6	1.9	12.2	17.2	13.2	10.7	4.1	12.5	23.2	0.9	1.9
50歳代	357	93.6	6.2	0.6	2.2	3.1	16.0	21.6	17.4	21.8	2.2	8.4	19.0	0.8	0.6
60歳代	403	92.3	4.0	0.2	2.7	1.7	15.9	32.3	24.1	20.8	0.7	5.0	16.9	-	3.2
70歳以上	191	90.1	1.6	1.6	2.6	2.6	18.3	37.7	27.2	19.4	0.5	2.1	19.4	1.0	3.1
性別×年齢															
男性:20歳代	90	66.7	6.7	1.1	4.4	2.2	6.7	10.0	3.3	10.0	6.7	3.3	28.9	3.3	2.2
男性:30歳代	142	76.8	12.7	2.1	3.5	2.8	5.6	8.5	6.3	16.9	4.2	11.3	14.1	1.4	4.2
男性:40歳代	132	86.4	11.4	1.5	2.3	3.0	12.9	18.2	9.8	6.1	3.8	9.8	24.2	1.5	2.3
男性:50歳代	160	91.3	8.1	1.3	1.9	2.5	11.3	21.3	12.5	25.0	3.8	5.6	18.8	1.3	-
男性:60歳代	210	90.5	5.2	0.5	2.9	1.0	14.8	32.4	17.1	22.9	0.5	3.3	13.8	-	4.3
男性:70歳以上	92	90.2	3.3	1.1	4.3	4.3	19.6	46.7	22.8	25.0	1.1	1.1	17.4	1.1	2.2
女性:20歳代	125	77.6	5.6	1.6	0.8	0.8	12.8	9.6	8.8	12.0	4.0	16.8	28.8	0.8	5.6
女性:30歳代	150	88.7	10.7	3.3	0.7	-	12.0	8.0	14.0	8.7	2.7	24.0	22.7	-	2.7
女性:40歳代	187	92.5	11.2	1.1	1.1	1.1	11.8	16.6	15.5	13.9	4.3	14.4	22.5	0.5	1.6
女性:50歳代	197	95.4	4.6	-	2.5	3.6	19.8	21.8	21.3	19.3	1.0	10.7	19.3	0.5	1.0
女性:60歳代	193	94.3	2.6	-	2.6	2.6	17.1	32.1	31.6	18.7	1.0	6.7	20.2	-	2.1
女性:70歳以上	99	89.9	-	2.0	1.0	1.0	17.2	29.3	31.3	14.1	-	3.0	21.2	1.0	4.0
ブロック別															
東部A	132	89.4	7.6	0.8	4.5	1.5	12.1	20.5	24.2	16.7	3.8	10.6	18.2	0.8	2.3
東部B(田主丸)	125	87.2	4.8	-	0.8	-	11.2	36.8	28.0	12.8	1.6	5.6	19.2	0.8	3.2
北部A	161	91.3	6.8	2.5	2.5	1.2	14.3	18.0	11.2	14.9	3.7	12.4	24.2	1.9	1.9
北部B(北野)	112	83.9	5.4	0.9	2.7	2.7	11.6	28.6	17.0	17.9	2.7	8.9	27.7	1.8	0.9
中央東部	219	84.9	8.7	1.8	2.7	2.3	11.4	16.4	13.2	12.3	1.8	11.4	22.4	0.9	5.5
南東部	190	92.1	3.2	0.5	2.1	1.1	15.3	21.1	13.2	18.9	1.1	6.8	21.1	-	2.6
中央部	230	83.9	7.0	2.2	3.0	2.6	12.2	21.3	13.0	17.0	2.6	12.2	20.9	0.9	3.9
中央南部	289	88.9	9.7	0.7	1.7	3.8	12.1	17.0	17.0	18.3	2.8	11.8	16.6	1.0	1.0
南西部	154	87.7	8.4	0.6	1.3	1.3	20.8	18.8	21.4	20.1	4.5	9.7	22.7	-	1.9
西部A(城島)	70	87.1	2.9	-	1.4	2.9	17.1	24.3	24.3	18.6	2.9	2.9	17.1	-	1.4
西部B(三瀬)	95	93.7	7.4	2.1	1.1	1.1	16.8	26.3	10.5	13.7	1.1	2.1	13.7	-	2.1
広報読状況別															
毎号必ず読む	787	98.6	8.9	1.4	2.0	1.8	17.4	31.3	25.4	16.6	1.7	8.5	16.3	0.5	0.1
ときどき読む	636	96.1	6.4	1.1	2.7	1.9	12.3	17.0	12.6	15.1	2.7	10.8	22.2	-	0.3
あまり読まない またはまったく読まない	319	53.3	4.1	0.9	2.2	3.1	8.2	7.5	4.4	20.4	5.0	10.7	28.5	2.5	6.0

### 4-2 「広報くるめ」の閲読状況

#### (1) 「広報くるめ」の閲読状況

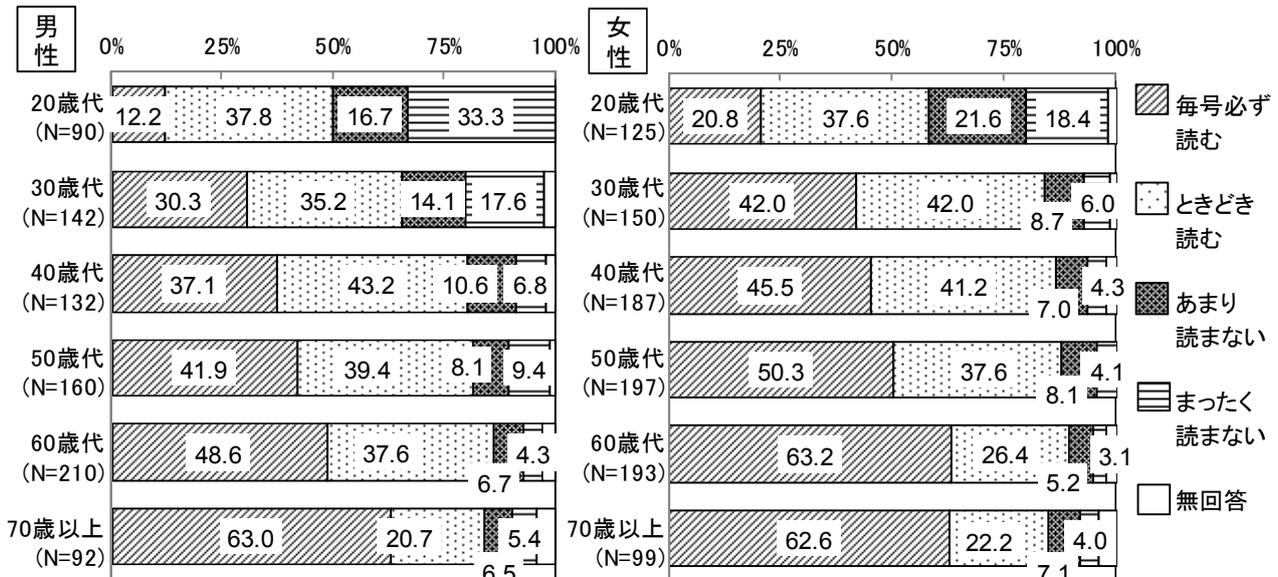
「毎号必ず読む」割合は44.3%。平成19年度と比べると、やや減少している。  
 「毎号必ず読む」と「ときどき読む」を合わせると、約8割の市民が広報をふだん読んでいます。

問 23 あなたは、ふだん「広報くるめ」（ホームページの閲覧を含みます）をどのくらい読んでいますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）



■ 図4-2 性別・年齢別にみた、「広報くるめ」の閲読状況

◇ 男性の場合、年齢が上がるにつれて「毎号必ず読む」割合は上昇している。男性20歳代では、広報を『読む』割合は5割と低い。女性の場合、30歳代以上で広報を『読む』割合は8割を超えている。





◆属性別特徴

【性別】「毎号必ず読む」割合は女性の方が高い。

【年齢別】20歳代の約4分の1が「まったく読まない」。

【ブロック別】地域別で閲読状況の差は見られない。

	(標本数)	「広報くるめ」の閲読状況 (%)				
		読毎 む号 必ず	読と むき ど き	読あ ま ま なり い	読ま ま つ ま た く い く	無 回 答
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,777)	44.3 ( 787)	35.8 ( 636)	9.5 ( 168)	8.5 ( 151)	2.0 ( 35)
性別						
男性	826	40.0	36.6	9.9	11.3	2.3
女性	951	48.1	35.1	9.0	6.1	1.7
年齢別						
20歳代	215	17.2	37.7	19.5	24.7	0.9
30歳代	292	36.3	38.7	11.3	11.6	2.1
40歳代	319	42.0	42.0	8.5	5.3	2.2
50歳代	357	46.5	38.4	8.1	6.4	0.6
60歳代	403	55.6	32.3	6.0	3.7	2.5
70歳以上	191	62.8	21.5	6.8	4.7	4.2
ブロック別						
東部A	132	43.2	38.6	8.3	8.3	1.5
東部B(田主丸)	125	42.4	38.4	8.0	9.6	1.6
北部A	161	41.0	36.0	13.0	8.1	1.9
北部B(北野)	112	42.9	41.1	3.6	12.5	-
中央東部	219	43.8	33.3	8.2	9.1	5.5
南東部	190	49.5	33.7	7.9	7.9	1.1
中央部	230	40.0	37.0	10.4	10.4	2.2
中央南部	289	46.0	35.6	9.7	7.6	1.0
南西部	154	48.1	29.2	12.3	8.4	1.9
西部A(城島)	70	41.4	40.0	12.9	2.9	2.9
西部B(三潁)	95	47.4	36.8	9.5	5.3	1.1

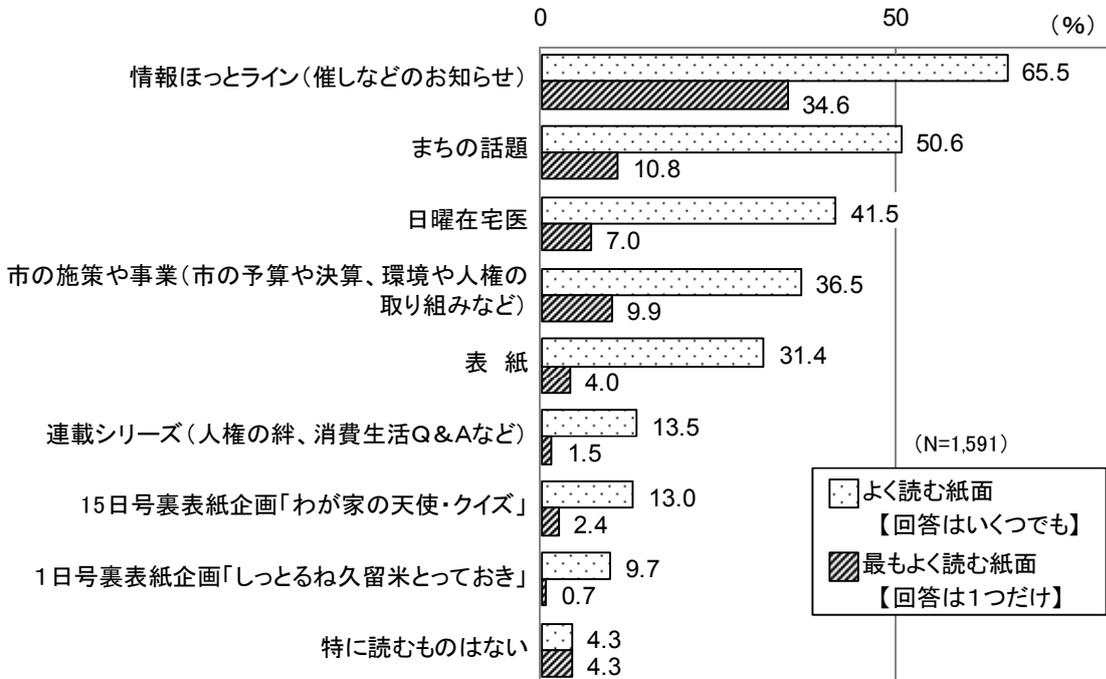
(2)「広報くるめ」で読まれている紙面

「広報くるめ」の紙面の中では「情報ほっとライン(催しなどのお知らせ)」が最も読まれている。

問 24 (A) あなたは、「広報くるめ」のどの紙面をよく読みますか。

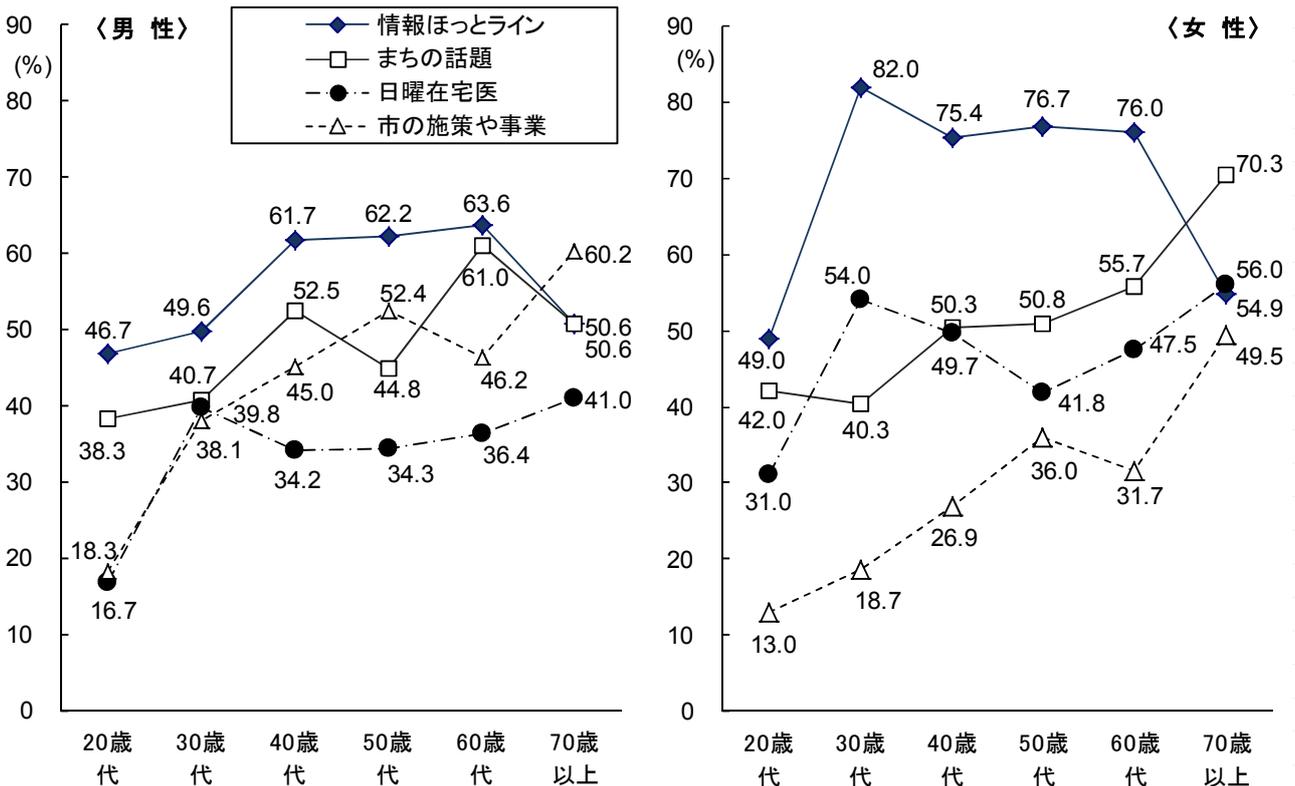
(あてはまる番号にいくつでも○印)

(B) また、最もよく読む紙面の番号を  の中に記入してください。



■ 図4-3 性別・年齢別にみた、読まれている紙面(上位4項目)

◇各年代とも、「情報ほっとライン」は女性の方が、「市の施策や事業」は男性の方が読まれている。「市の施策や事業」の割合は60歳代を除き、年齢があがるにつれて高くなる傾向にある。



◆属性別特徴

【性別】よく読む紙面としては、「情報ほっとライン」「日曜在宅医」は女性の方が、「市の施策や事業」は男性の方が、それぞれ割合が高くなっている。

【年齢別】よく読む紙面としては、「情報ほっとライン」は女性30歳代で、「市の施策や事業」は男性70歳以上で特に割合が高い。

	標本数(票)	(A)よく読む「広報くるめ」の紙面 (%)											
		表紙	み環境や人権の取組	市の施策や事業	活Q&Aなど	連載の権利、消費	まの話題	せ)催しなどのお知らせ	情報ほっとライン	日曜在宅医	とつておく	1日号裏紙企画	15日号裏紙企画
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,591)	31.4 (500)	36.5 (580)	13.5 (215)	50.6 (805)	65.5 (1,042)	41.5 (660)	9.7 (155)	13.0 (207)	4.3 (69)	1.2 (19)		
性別													
男性	714	30.1	45.2	12.6	50.0	57.8	35.0	8.7	8.3	5.0	1.4		
女性	877	32.5	29.3	14.3	51.1	71.7	46.8	10.6	16.9	3.8	1.0		
性別×年齢													
男性:20歳代	60	38.3	18.3	13.3	38.3	46.7	16.7	1.7	10.0	6.7	3.3		
男性:30歳代	113	33.6	38.1	15.0	40.7	49.6	39.8	4.4	15.0	5.3	2.7		
男性:40歳代	120	30.8	45.0	14.2	52.5	61.7	34.2	8.3	5.0	9.2	-		
男性:50歳代	143	30.1	52.4	14.7	44.8	62.2	34.3	10.5	5.6	4.9	-		
男性:60歳代	195	26.2	46.2	9.7	61.0	63.6	36.4	10.8	6.2	3.1	2.1		
男性:70歳以上	83	27.7	60.2	9.6	50.6	50.6	41.0	12.0	12.0	2.4	1.2		
女性:20歳代	100	42.0	13.0	7.0	42.0	49.0	31.0	5.0	35.0	8.0	2.0		
女性:30歳代	139	23.0	18.7	14.4	40.3	82.0	54.0	7.9	23.7	3.6	2.2		
女性:40歳代	175	30.3	26.9	14.3	50.3	75.4	49.7	6.3	14.3	2.3	-		
女性:50歳代	189	30.2	36.0	16.4	50.8	76.7	41.8	12.2	13.8	3.7	1.6		
女性:60歳代	183	37.7	31.7	15.3	55.7	76.0	47.5	16.9	12.6	3.8	0.5		
女性:70歳以上	91	35.2	49.5	15.4	70.3	54.9	56.0	13.2	6.6	2.2	-		

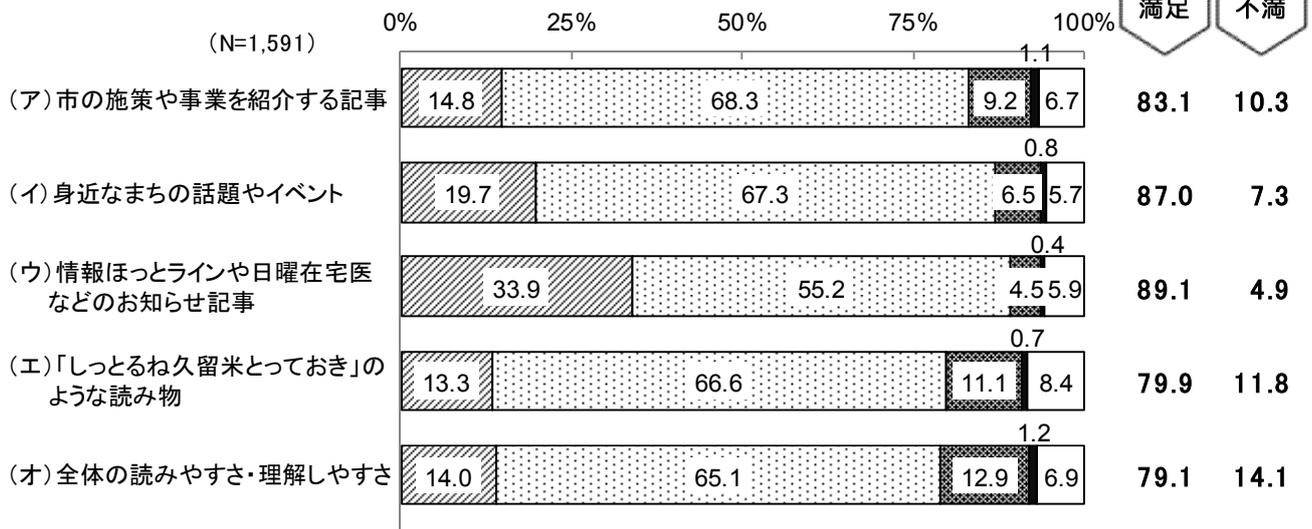
	標本数(票)	(B)最もよく読む「広報くるめ」の紙面 (%)											
		表紙	み環境や人権の取組	市の施策や事業	活Q&Aなど	連載の権利、消費	まの話題	せ)催しなどのお知らせ	情報ほっとライン	日曜在宅医	とつておく	1日号裏紙企画	15日号裏紙企画
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,591)	4.0 (63)	9.9 (158)	1.5 (24)	10.8 (172)	34.6 (551)	7.0 (111)	0.7 (11)	2.4 (38)	4.3 (69)	24.8 (394)		
性別													
男性	714	4.9	14.4	1.5	11.3	26.1	5.7	0.7	1.8	5.0	28.4		
女性	877	3.2	6.3	1.5	10.4	41.6	8.0	0.7	2.9	3.8	21.8		
性別×年齢													
男性:20歳代	60	8.3	-	1.7	10.0	31.7	5.0	-	5.0	6.7	31.7		
男性:30歳代	113	8.8	8.8	2.7	11.5	21.2	14.2	-	4.4	5.3	23.0		
男性:40歳代	120	4.2	15.8	0.8	10.0	30.0	6.7	0.8	-	9.2	22.5		
男性:50歳代	143	5.6	20.3	2.1	7.0	25.9	3.5	1.4	0.7	4.9	28.7		
男性:60歳代	195	3.1	14.4	1.0	13.8	25.6	3.1	1.0	1.0	3.1	33.8		
男性:70歳以上	83	1.2	20.5	1.2	15.7	24.1	3.6	-	2.4	2.4	28.9		
女性:20歳代	100	7.0	-	1.0	16.0	24.0	10.0	1.0	13.0	8.0	20.0		
女性:30歳代	139	3.6	2.9	-	9.4	47.5	11.5	-	2.2	3.6	19.4		
女性:40歳代	175	1.1	6.9	0.6	8.6	51.4	10.3	0.6	2.3	2.3	16.0		
女性:50歳代	189	2.6	6.9	2.6	8.5	49.7	3.7	0.5	1.6	3.7	20.1		
女性:60歳代	183	2.2	4.9	3.3	10.4	39.9	8.7	0.5	1.1	3.8	25.1		
女性:70歳以上	91	5.5	18.7	-	13.2	19.8	3.3	2.2	-	2.2	35.2		

(3) 「広報くるめ」の評価

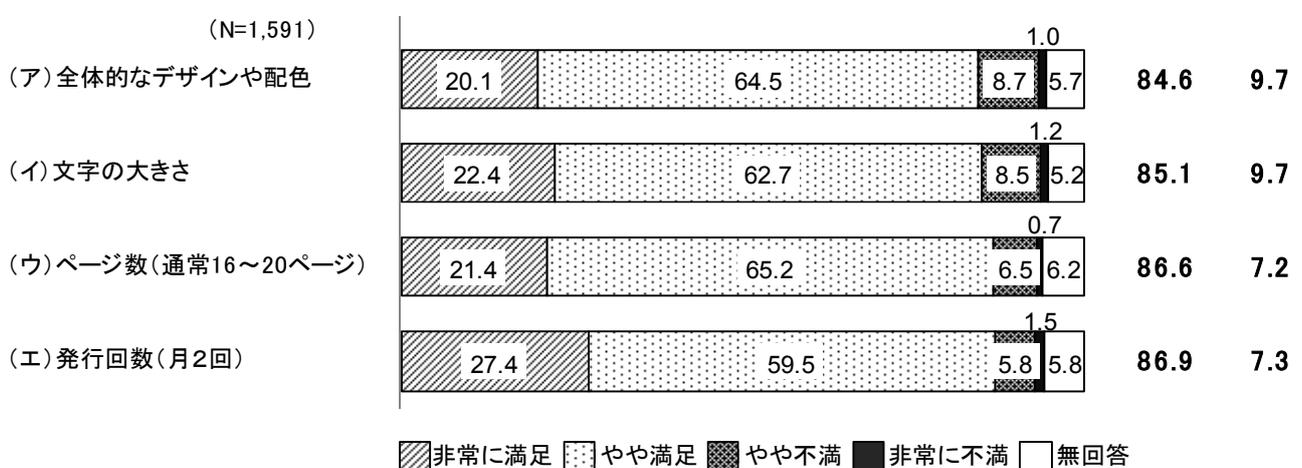
「広報くるめ」の紙面やデザインについて8割前後の人が『満足』。特に「情報ほっとラインや日曜在宅医などのお知らせ記事」には3割強の人が「非常に満足」と回答。

問 25 「広報くるめ」の紙面についてどのようにお考えですか。次の各項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印)

【A】紙面の内容について



【B】デザイン・レイアウトなどについて



◆属性別特徴

【性別】すべての項目で『満足』の割合は女性の方が男性より高い。

【年齢別】全体の読みやすさ・理解しやすさは40～60歳代で『満足』の割合が8割を超える一方、20歳代では3割弱が『不満』と回答。

【ブロック別】「情報ほっとラインや日曜在宅医などのお知らせ記事」は、南東部で『満足』の割合が特に高くなっている。

【A】紙面の内容について (%)

	標本数 (票)	(ア)市の施策や事業を紹介する記事		(イ)身近なまちの話題やイベント		(ウ)情報ほっとラインや日曜在宅医などのお知らせ記事		(エ)「しっとるね久留米とっておき」のような読み物		(オ)全体の読みやすさ・理解しやすさ	
		『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,591)	83.1 (1,321)	10.3 (164)	87.0 (1,384)	7.3 (117)	89.1 (1,418)	4.9 (79)	79.9 (1,271)	11.8 (187)	79.1 (1,257)	14.1 (225)
性別											
男性	714	81.3	11.6	84.3	8.8	87.3	5.6	75.6	14.7	74.8	17.2
女性	877	84.4	9.2	89.1	6.2	90.7	4.5	83.3	9.3	82.4	11.7
年齢別											
20歳代	160	83.8	11.3	83.7	11.2	83.8	10.0	78.8	15.6	67.5	27.5
30歳代	252	82.6	10.3	87.3	6.7	86.9	6.4	83.8	9.1	78.6	14.3
40歳代	295	85.5	11.5	89.5	8.5	90.5	7.1	84.1	12.6	83.1	14.5
50歳代	332	84.7	10.5	88.6	6.6	91.2	3.3	79.8	12.0	81.6	12.6
60歳代	378	82.3	9.8	87.3	6.1	91.0	2.9	78.8	11.6	82.3	10.1
70歳以上	174	77.6	8.1	81.6	6.9	86.8	2.3	70.6	10.3	71.3	12.6
ブロック別											
東部A	119	85.7	9.2	91.6	7.6	91.6	6.7	84.0	10.1	83.2	11.7
東部B(田主丸)	111	82.9	8.1	86.5	5.4	91.0	2.7	77.5	12.6	77.5	13.5
北部A	145	83.5	10.4	82.8	8.3	86.3	4.1	79.3	10.4	76.5	15.9
北部B(北野)	98	79.6	10.2	81.6	7.1	79.6	10.2	71.4	15.3	71.4	16.4
中央東部	187	84.5	7.5	85.6	8.5	90.3	4.2	81.2	8.6	81.8	10.2
南東部	173	88.4	9.3	93.1	5.2	94.8	2.3	84.9	10.4	85.5	12.2
中央部	201	81.6	10.5	86.6	7.0	87.1	5.0	79.1	11.4	79.6	11.9
中央南部	264	83.8	11.7	89.0	6.8	91.3	4.5	83.7	11.0	78.8	16.7
南西部	138	79.7	12.3	87.7	8.0	89.2	5.1	74.6	16.7	80.4	13.0
西部A(城島)	66	80.3	16.7	75.7	18.2	83.3	10.6	71.2	21.2	69.7	24.2
西部B(三瀬)	89	77.5	10.1	87.6	3.4	87.7	4.4	79.8	9.0	73.1	16.8

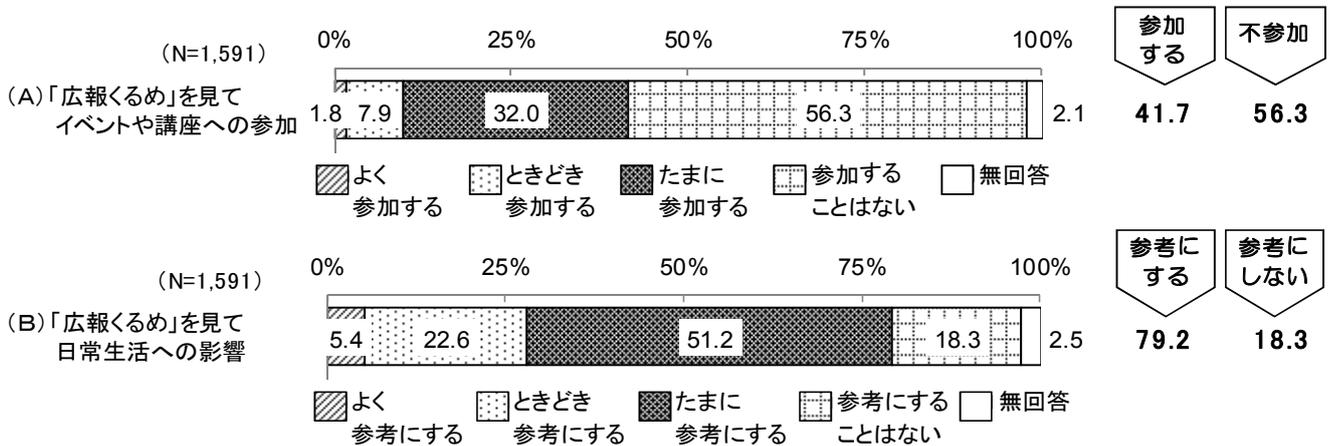
【B】デザイン・レイアウトなどについて (%)

	標本数 (票)	(ア)全体的なデザインや配色		(イ)文字の大きさ		(ウ)ページ数(通常16～20ページ)		(エ)発行回数(月2回)	
		『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』	『満足』	『不満』
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,591)	84.6 (1,345)	9.7 (155)	85.1 (1,354)	9.7 (155)	86.6 (1,378)	7.2 (115)	86.9 (1,382)	7.3 (117)
性別									
男性	714	82.4	11.0	83.0	10.7	83.6	9.1	85.9	7.3
女性	877	86.4	8.7	86.7	9.0	89.0	5.7	87.5	7.4
年齢別									
20歳代	160	76.9	19.4	80.7	15.7	85.0	10.6	85.6	10.0
30歳代	252	83.3	10.7	82.1	11.5	85.3	8.3	86.9	6.7
40歳代	295	85.1	13.2	88.5	9.8	87.1	10.5	89.5	8.5
50歳代	332	89.2	6.9	87.4	8.7	89.8	5.7	87.3	8.4
60歳代	378	85.7	6.6	85.7	7.7	88.4	4.7	87.6	6.1
70歳以上	174	81.0	5.8	82.2	8.0	79.3	5.2	81.1	4.6

(4)「広報くるめ」の活用度

イベントに『参加する』人は約4割だが、日常生活の『参考にする』人は約8割。

問26 「広報くるめ」に掲載した記事や情報を見て、実際にイベントなどに参加することはありますか。また、災害への備えや節電、食中毒防止など日常生活の参考にすることがありますか。(あてはまる番号にそれぞれ1つずつ〇印)



◆属性別特徴

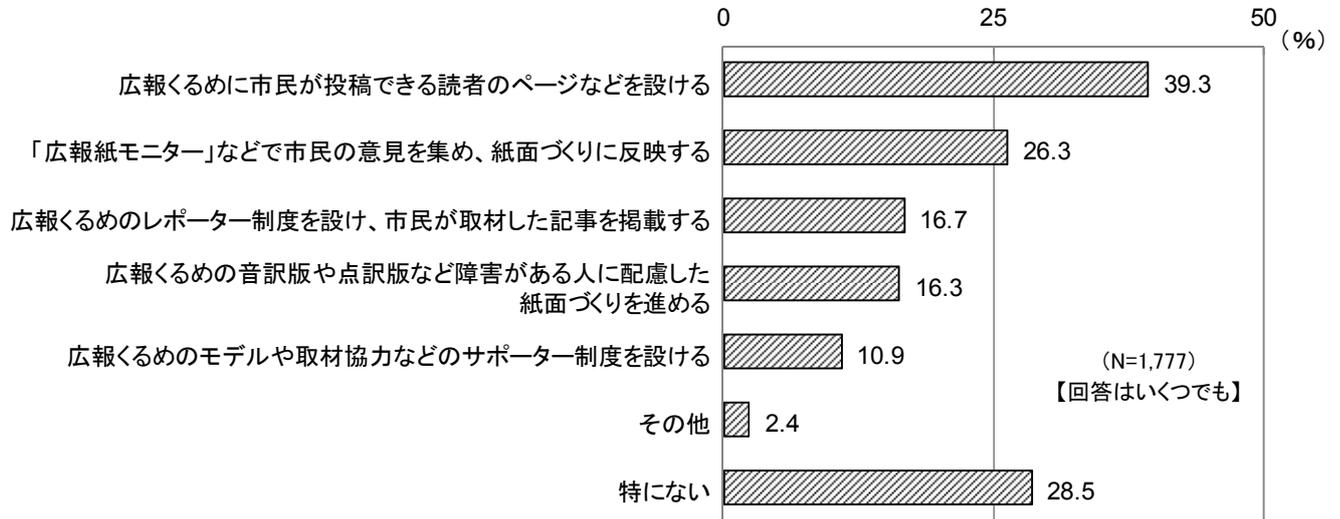
- 【性別】【ブロック別】性別、地域別で回答傾向に差は見られない。
- 【年齢別】広報を見てイベントや講座へ『参加する』、日常生活の『参考にする』割合は70歳以上で高い。

	標本数 (票)	(A) イベントや講座などへの参加 (%)					(B) 日常生活への影響 (%)				
		よく参加する	ときどき参加する	たまに参加する	参加することはない	無回答	よく参考にする	ときどき参考にする	たまに参考にする	参考にすることはない	無回答
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,591)	1.8 (28)	7.9 (126)	32.0 (509)	56.3 (895)	2.1 (33)	5.4 (86)	22.6 (360)	51.2 (814)	18.3 (291)	2.5 (40)
性別											
男性	714	1.5	8.3	29.1	58.5	2.5	5.9	22.8	48.7	19.5	3.1
女性	877	1.9	7.6	34.3	54.4	1.7	5.0	22.5	53.1	17.3	2.1
年齢別											
20歳代	160	1.3	4.4	20.0	71.9	2.5	1.9	15.6	50.6	29.4	2.5
30歳代	252	2.4	7.5	30.2	57.9	2.0	4.8	22.6	51.6	18.3	2.8
40歳代	295	1.7	8.5	34.6	53.9	1.4	3.7	21.0	56.3	18.0	1.0
50歳代	332	0.3	4.8	35.2	59.0	0.6	3.3	22.6	56.9	16.3	0.9
60歳代	378	1.9	9.3	32.0	53.4	3.4	6.6	24.9	46.8	17.7	4.0
70歳以上	174	4.0	13.8	35.1	44.3	2.9	13.8	27.0	40.8	13.8	4.6
ブロック別											
東部A	119	0.8	6.7	25.2	64.7	2.5	5.9	20.2	58.0	14.3	1.7
東部B(田主丸)	111	2.7	9.0	27.0	60.4	0.9	4.5	18.0	56.8	18.9	1.8
北部A	145	2.1	3.4	37.9	55.9	0.7	5.5	26.2	48.3	19.3	0.7
北部B(北野)	98	1.0	8.2	28.6	57.1	5.1	4.1	21.4	45.9	23.5	5.1
中央東部	187	1.1	10.2	33.7	54.0	1.1	9.1	18.7	46.5	22.5	3.2
南東部	173	3.5	11.0	35.3	49.7	0.6	5.2	24.3	56.1	12.7	1.7
中央部	201	1.0	7.0	33.8	54.7	3.5	4.5	19.4	55.2	18.4	2.5
中央南部	264	0.8	9.8	30.3	57.2	1.9	3.8	26.9	48.9	18.2	2.3
南西部	138	2.2	4.3	30.4	60.9	2.2	5.8	22.5	47.8	21.0	2.9
西部A(城島)	66	3.0	4.5	37.9	53.0	1.5	6.1	21.2	53.0	18.2	1.5
西部B(三瀬)	89	3.4	9.0	30.3	52.8	4.5	5.6	28.1	47.2	13.5	5.6

### 4-3 広報紙を充実させるために必要なこと

「広報に市民が投稿できる読者のページなどを設ける」「広報紙モニター」が上位2項目。

問27 これからも市民のみなさんと協力して広報紙づくりを充実させたいと考えていますが、そのためにあなたが必要だと思うものは何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)



#### ◆属性別特徴

【性別】女性は「読者のページなどを設ける」「障害がある人に配慮した紙面づくり」の割合が、男性は「サポーター制度を設ける」の割合が高くなっている。

【年齢別】「広報紙モニター」「広報のレポーター制度を設ける」は男性50歳代と女性70歳以上で割合が高くなっている。

	標本数 (票)	広報紙を充実させるために必要なこと (%)												
		ペ ー ジ で く る め を 読 み 取 り の 民 が	反 映 す る 紙 面 づ き の 意 見 を	集 め る 紙 市 民 の タ ク シ ー	な ら ば 報 道 者 の 見 聞 を	掲 載 す る 材 料 の 設 け 方 を	民 生 に 関 心 を も た せ る レ ポ ー タ ー	タ ク シ ー の 設 け 方 を	広 報 の レ ポ ー タ ー 制 度 を 設 け る	ポ ジ チ ブ な 報 道 者 を サ ポ ー ト ー に す る	あ ら ま り に 報 道 者 の 障 害 を 考 へ た 紙 面 づ き	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,777)	39.3 (699)	26.3 (467)	16.7 (296)	10.9 (193)	16.3 (289)	2.4 (42)	28.5 (506)	5.5 (98)					
性別														
男性	826	36.7	28.0	17.9	15.0	13.7	2.3	30.4	5.7					
女性	951	41.6	24.8	15.6	7.3	18.5	2.4	26.8	5.4					
性別×年齢														
男性:20歳代	90	30.0	17.8	16.7	17.8	13.3	3.3	43.3	2.2					
男性:30歳代	142	32.4	24.6	9.2	15.5	16.9	4.2	32.4	3.5					
男性:40歳代	132	41.7	26.5	18.9	15.9	16.7	2.3	29.5	3.8					
男性:50歳代	160	37.5	37.5	27.5	20.0	11.9	2.5	23.8	3.1					
男性:60歳代	210	38.6	26.2	16.2	9.0	12.9	1.4	29.0	11.0					
男性:70歳以上	92	37.0	32.6	18.5	15.2	9.8	-	30.4	7.6					
女性:20歳代	125	38.4	24.0	7.2	8.8	19.2	0.8	32.0	3.2					
女性:30歳代	150	37.3	17.3	12.7	10.7	24.0	5.3	26.7	6.0					
女性:40歳代	187	39.6	27.3	12.8	7.5	19.3	2.1	27.3	4.8					
女性:50歳代	197	47.7	27.4	17.3	6.6	19.8	2.0	22.3	4.6					
女性:60歳代	193	44.0	21.8	18.7	5.2	14.5	3.1	28.0	6.7					
女性:70歳以上	99	39.4	33.3	26.3	5.1	13.1	-	26.3	7.1					

## 考察 — 広報 —

### ● 「広報くるめ」は市の施策や行事などの重要な情報源

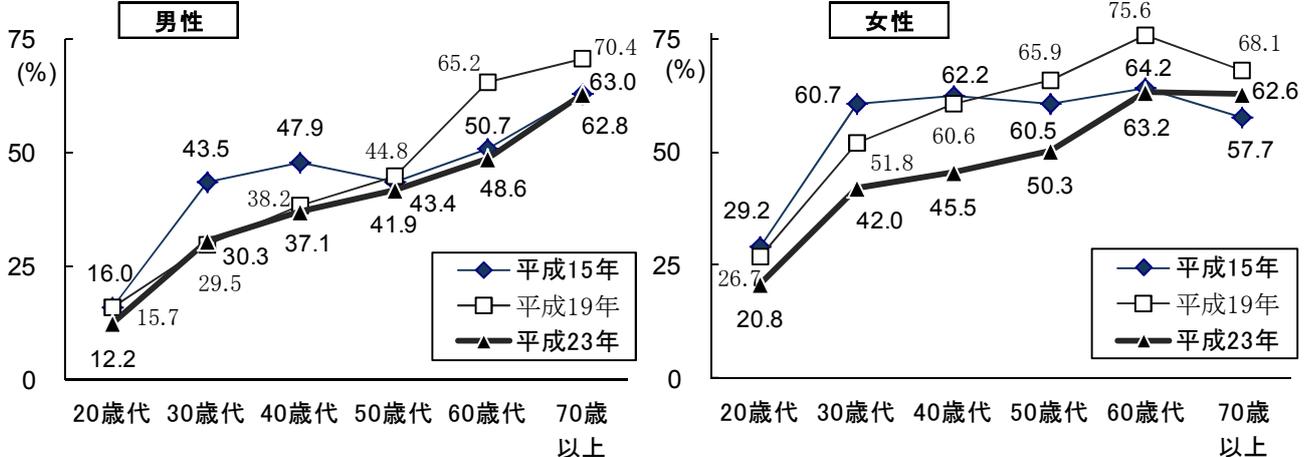
久留米市の施策や行事などの情報の入手方法からみてみよう【p.79】。「広報くるめ」が88.0%と圧倒的に高く、「くるめ市議会だより」21.3%、「友人、知人からの口コミ情報」20.4%が並んでいる。「広報くるめ」をあげた人は、男性85.0%、女性90.6%と女性の方が高い。同様の調査を実施した平成19年の結果では、全体85.8%、男性81.6%、女性89.2%である。

それでは、「広報くるめ」以外ではどのような情報ルートが機能しているのであろうか。「広報くるめ」と同じ広報機能を持つ「くるめ市議会だより」を除いた上位の3項目、すなわち「友人、知人からの口コミ情報」「校区だよりや総合支所からのお知らせなどの地域情報」「新聞やテレビなどのマスメディア」の3つについて、性別・年齢別に詳しくみてみよう。

まず、「口コミ情報」は、男性では20歳代と40歳代で高く、女性では50歳代以外のどの年齢層でも20%を超えており、20歳代で最も高い。「地域情報」は男女とも高年齢層で高くなっている。「マスメディア」は、男性では50歳代～70歳以上で高く、女性では50歳代が最も高いものの、全般的にあまり高くない。性別・年齢別で3つの情報ルートが選別されていることがうかがわれるが、この3つの情報ルートから漏れるのが男性30歳代である。男性30歳代は全体の比率と比べ項目の数値が低いのが特徴であるが、「市公式ホームページ」に関しては全体が7.0%であるのに対し、12.7%で最も高くなっている。

このように重要な情報ルートとなっている「広報くるめ」であるが、「毎号必ず読む」は44.3%、「ときどき読む」35.8%を合計すると閲読率は80.1%である【p.81】。過去のデータをみてみよう。「毎号必ず読む」（閲読率）は、この質問項目を実施した、平成10年は51.8%（82.9%）、15年は51.0%（84.1%）、19年は52.1%（84.7%）と、この13年間安定的に推移してきている。今回「毎号必ず読む」の比率が5割を切って低下したことは大きな特徴となっているが、それは女性が全般的に低い結果になったことが要因の一つと考えられる。

■ 広報くるめを「毎号必ず読む」割合の推移（性・年齢別）



「毎号必ず読む」に注目してみよう。地域参加に関わる属性でみると、自治会に「加入している」だと54.8%で、市民活動への参加頻度別では「週に1回以上」が71.8%であり、「毎号

必ず読む」という熱心な読者ほど市民活動への参加状況は豊富である。こうした傾向からは、「広報くるめ」の閲読という行為が地域社会への関心の高さに支えられたものであることがわかる。

また、市民との協働推進の考察でもみたように、男性60歳代は、定年退職後、自治会や各種団体の役職など「地域での役割」を担っている現実があり、そのためには地域情報の熟知が不可欠である。しかしながら、

男性60歳代は「毎号必ず読む」が48.6%という結果となっており、女性60歳代より15ポイントも低く、平成15年の調査結果の65.2%から17ポイントも低下している。「団塊の世代」を含む男性60歳代は、これから地域のまちづくりの主役として期待されているにもかかわらず、地域に対する関心が低くなっていることがうかがえる。

一方、「あまり読まない」と「まったく読まない」を合計した「非閲読派」についてみてみよう。20歳代は、「毎号必ず読む」という読者が男性12.2%、女性20.8%と著しく低く、「非閲読派」は20歳代で男性50.0%、女性40.0%となっている。さらに、30歳代でみると、男性31.7%、女性14.7%となり、「非閲読派」は減少するが、男女差は倍以上に拡大する結果となっている。

こうした「非閲読派」は、どんな手段で市の情報を入手しているのだろうか。「広報くるめ」53.3%に次いで利用度が高いものは「友人、知人からの口コミ情報」28.5%で、「新聞やテレビなどのマスメディア」20.4%、「民間で発行されるフリーペーパーなど」10.7%がこれに続いている。市政情報に関心が低い若い世代では、自分のライフスタイルに応じて「友人や知人からの口コミ」情報などを活用している姿がうかがわれる。「民間で発行されるフリーペーパーなど」は全体では9.6%と低いですが、女性30歳代では24.0%と「口コミ情報」22.7%より多く利用されている。子育て層などの若い世代への情報発信には、広報くるめを補完する情報ルートとして「フリーペーパー」の可能性は小さくない。

■「広報くるめ」閲読状況（地域参加にかかわる属性別）

	（標本数）	「広報くるめ」の閲読状況（%）				
		読毎 む号 必ず ず	読と むき ど き	まあ なま いり 読	読ま つ ま た た く	無 回 答
全体 (カッコ内は標本数)	100.0 (1,777)	44.3 (787)	35.8 (636)	9.5 (168)	8.5 (151)	2.0 (35)
加自 入治 別会						
加入している	1,255	54.8	33.0	8.2	3.4	0.6
加入していない	238	22.3	45.4	8.8	22.7	0.8
わからない	234	15.4	42.3	18.8	21.8	1.7
市 民 活 動 頻 度 別						
週に1回以上	39	71.8	17.9	-	5.1	5.1
月に2~3回程度	140	65.0	28.6	4.3	2.1	-
月に1回程度	212	61.8	29.7	5.2	0.9	2.4
年に数回程度	503	51.7	37.6	6.2	3.6	1.0
年に1回程度	185	48.6	37.3	7.6	4.9	1.6
まったく参加していない	690	26.5	38.4	15.2	17.0	2.9

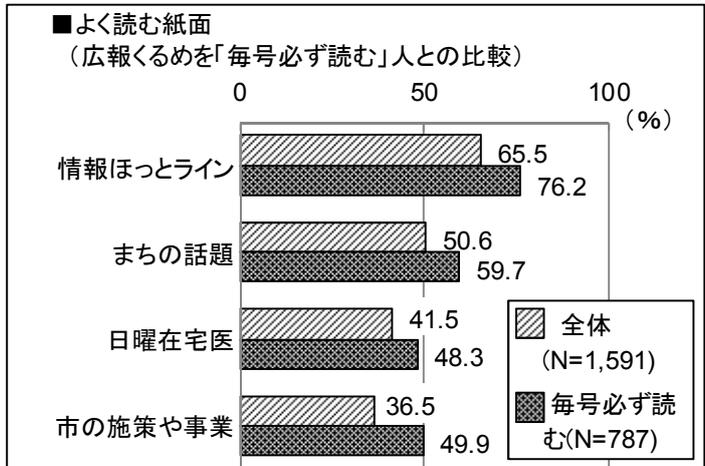
●「毎号必ず読む」ことにより行政情報への関心が高まっていることがうかがえる

「広報くるめ」のどの紙面がよく読まれているのであろうか【p.83】。「情報ほっとライン」が65.5%と最も高く、「まちの話題」50.6%がこれに続いている。これを性別・年齢別でみると、「情報ほっとライン」は、女性では30歳代で著しく高く、20歳代と70歳以上を除く年齢層で75%を超える比率である。これに対し、男性では40~60歳代で何とか60%台を確保している程度である。ただ、非閲読派が多い男性20歳代でも46.7%が「よく読む」と答えていることは注目すべきであり、役に立っているものと思われる。「まちの話題」は女性70歳以上、男性60歳代で高い。

問題は、「市の施策や事業」の読者層である。男性では70歳以上が60.2%で最も高く、40~60歳代でも45%以上の高い比率で推移しているのに対し、女性では70歳以上で49.5%と高い

ものの、各年代とも男性より低い結果となった。行政広報の基本的な役割は、市民に対して適切に市政情報を伝え、理解を深めてもらい、協働のまちづくりを推進することであるが、そのためには、女性の「市政や市民協働」への関心を高めていく必要がある。

全体の結果と「毎号必ず読む」と回答した人を比較してみよう。「情報ほっとライン」は全体より11ポイント、「まちの話題」は9ポイント、「日曜在宅医」は7ポイント、いずれも「毎号必ず読む」の方が高い。ただ、ここで注目したいのは「市の施策や事業」が49.9%と、13ポイントも高いことである。「広報くるめ」を「毎号読む」ということによって、行政情報への関心が高まっていることをうかがわせる。協働のまちづくりを推進していくためには、「行政情報の公開と共有」が欠かせないが、「毎号必ず読む」人を増やすことは、そうした協働の担い手を広げることにつながるのではないだろうか。



「広報くるめ」の「紙面の内容」についてみてみよう【p.85】。「非常に満足」と答えた比率では、「情報ほっとラインや日曜在宅医などのお知らせ記事」が33.9%と高くなっている。

広報紙を「毎号必ず読む」と回答した人が「非常に満足」と答えた比率をみると、「お知らせ記事」が全体と比べ7ポイント高いのをはじめ、紙面内容の満足度は閲読の頻度にもなって高くなっている。

■紙面の内容について(「毎号必ず読む」との比較)

		(標本数)	【A】紙面の内容について(%)				
			満足	非常に満足	やや満足	やや不満足	非常に不満足
(ア)市の施策や事業を紹介する記事	全体	1,591	14.8	68.3	9.2	1.1	6.7
	毎号必ず読む	787	18.9	68.7	6.9	0.9	4.6
(イ)身近なまちの話題やイベント	全体	1,591	19.7	67.3	6.5	0.8	5.7
	毎号必ず読む	787	24.1	66.6	5.1	0.8	3.4
(ウ)情報ほっとラインなどのお知らせ記事	全体	1,591	33.9	55.2	4.5	0.4	5.9
	毎号必ず読む	787	40.5	52.4	3.2	0.5	3.4
(エ)「しっとるね久留米とっておき」のような読み物	全体	1,591	13.3	66.6	11.1	0.7	8.4
	毎号必ず読む	787	16.5	67.9	9.0	0.4	6.2
(オ)全体の読みやすさ・理解しやすさ	全体	1,591	14.0	65.1	12.9	1.2	6.9
	毎号必ず読む	787	18.0	66.6	9.5	1.0	4.8

●「市民と協力した広報紙づくり」の充実を

市民と協力した広報紙づくりの充実についての意向を尋ねた結果は、「広報くるめに市民が投稿できる読者のページなどを設ける」が高い一方、「特にない」も28.5%となっている【p.88】。性別・年齢別でみると、「読者のページなどを設ける」は、男性では40歳代、女性では50～60歳代で高く、「広報紙モニターなどで市民の意見を集め、紙面づくりに反映する」は、男性では50歳代と70歳以上、女性では70歳以上で高くなっている。

「広報くるめのレポーター制度を設け、市民が取材した記事を掲載する」は、男性では50歳代、女性では70歳以上で高い。「男性50歳代」と「女性70歳以上」は、「読者のページなどを設ける」の比率は全体とあまり変わらないが、「広報紙モニター」「レポーター制度」といっ



た紙面づくりでの協働システムに関わる項目が高いことは注目される。

また、「毎号必ず読む」と回答した人でみると、「読者のページなどを設ける」、「広報紙モニターなどで市民の意見を反映」はいずれも全体より6ポイントほど高く、

「市民が取材した記事を掲載」は4ポイント高い。この3項目は、閲読の頻度（「まったく読まない」から「毎号必ず読む」まで）にともない比率が上昇する傾向にある。こうした市民のニーズを踏まえた紙面づくりは、読者層の拡大や閲読状況の深化につながるものであり、実現可能なものから取り組んでいくことが望まれる。

■閲読状況別に見た、広報紙を充実させるために必要なこと(上位6項目)

		標本数 (票)	広報紙を充実させるために必要なこと (%)					
			設 け る の ペ ー ジ を	見 な る 反 映	広 報 紙 モ ニ ター の タ ブ レ ット	記 事 を 掲 載 し た	市 民 が 取 材 し た	配 慮 し た 紙 面 づ き
全体 (カッコ内は標本数)		100.0 (1,777)	39.3 ( 699)	26.3 ( 467)	16.7 ( 296)	16.3 ( 289)	10.9 ( 193)	28.5 ( 506)
閲 読 状 況	毎号必ず読む	787	45.5	31.8	21.0	18.3	11.6	19.3
	ときどき読む	636	41.7	25.9	15.9	16.7	11.3	28.5
	あまり読まない	168	26.2	13.1	8.3	10.7	8.9	44.6
	まったく読まない	151	15.9	13.9	8.6	9.9	7.9	58.3